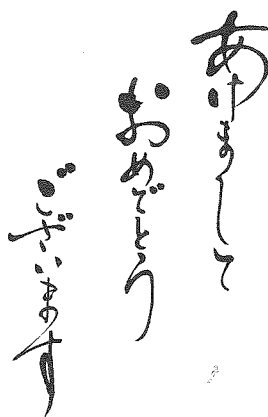


栄養やまなし No. 88

社団法人 山梨県栄養士会 〒400-0031 甲府市丸の内一丁目10-5 ☎055-222-8593 平成21年1月

1・2・3月の行事予定

- 1月31日(土) 平成20年度栄養士研究発表会
1月31日(土) 健康と栄養を考える講演会
2月1日(日)～7日(土) 「健やか山梨21」健康づくり実践相談事業 県民情報プラザ



目

次

新年のごあいさつ

- 会長 田草川憲男……………2
支部長 石坂 恵子……………3
役員一同……………4

厚生労働大臣表彰……………5

知事表彰……………6～7

案内

- 平成20年度栄養士研究発表会……………8
健康と栄養を考える講演会……………8
生活習慣病予防週間啓発事業：「健やか山梨21」
健康づくり相談……………8

ニュース

- 平成20年度生涯学習研修会終了……………8
栄養ケアステーション事業開始……………8
「山梨食の安全・食育優良団体表彰」受賞
地域活動部会……………8
農業新聞掲載：出向く食育活動（地域活動部会）……………8
「クッキング講座」開催 福祉部会（児童部会）……………9
第25回山梨県民「歯科保健のつどい」共催団体として参加……………9
ねんりんピック取り組み報告……………9

トピックス

- ICD 報告……………10～11

今年の抱負：丑年生まれの会員に聞く……………12～16

その他の丑年生まれの方々……………16

情報の広場

- 第15回 国際栄養士会議（ICD2008）
における発表……………17
第55回 日本栄養改善学会学術総会
発表要旨抜粋（本会会員）……………18
「健康づくり提唱のつどい」開催……………18～19
平成21年度 生涯学習研修会を受講しよう！……………19
資料「健やか山梨21-2008年版」概要……………20～21

職域部会のコーナー

- 学校健康教育部会……………22
行政部会……………22
研究教育部会……………23
集団健康管理部会……………23
地域活動部会……………24
病院部会……………24～25
福祉部会……………25

私達ががんばっています！

- 研究教育部会……………26
行政部会……………26

謹賀新年：賛助会員一同（名簿掲載）……………27

事務局からのご案内（会費納入のお知らせ）……………28

事務局の年末・年始について……………28

編集後記……………28

新年のご挨拶

社団法人 山梨県栄養士会 会長 田草川 憲男

1 特定保健指導は栄養士・管理栄養士が専門職

あけましておめでとうございます。日頃から会員並びに賛助会員の皆様には、栄養士会に対しご支援ご協力いただき感謝いたします

昨年は、4月に「高齢者の医療の確保に関する法律」が施行され、生活習慣病予防を中心とした「特定健康診査」、「特定保健指導」の制度により、40～74歳までの健康保険組合（健保）加入者を対象に医療保険者がこの事業を実施し、糖尿病等生活習慣病の有病者・予備軍を25％減少させるとしてメタボリックシンドロームの概念を取り入れた、特定健診・特定保健指導がスタートいたしました。

この制度は、平成24年までに、特定健診の実施率を80％（単独健保の場合）、特定保健指導の実施率を45％との目標のほか、メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の減少率を10％という目標の達成を定め、平成27年度末時点で平成20年度当初と比べて25％以上減少させようというものです。この目標値の達成状況により、後期高齢者支援金（75歳以上の方々が加入される健康保険への支援金）の加算減算措置（±10％）が行われます。

いうまでもなく、この制度はメタボリックシンドロームに焦点を当てたものであり、肥満（腹囲）を基本に、高血圧、脂質異常症、高血糖対策であり、栄養士・管理栄養士が関わる業務の中で最も得意とする分野であります。特定保健指導には、栄養士・管理栄養士以外の他職種も従事していますが、われわれはこの得意な分野で実績を積み重ねたいものであります。実績とは、まさに支援により行動変容を起こし、適正体重者を増やすことであります。

山梨県の健康づくり計画である「健やか山梨21」でも、「適正体重を維持する人を増やす」ことが数値目標に上げられている。この課題に栄養士は敏感に反応し、それぞれの職場や立場の日常業務の中で十分に対応すべきであります。

2 食育の関心は、地産地消や食育ファーム？

食育活動で熱心なのが、地元食材の消費拡大をと考えている分野で地産地消をテーマに給食施設において、大いに地元の食材を活用してほしいとの働きかけや農産物を育てて、収穫を通して食に関心を持ていただこうとの働きかけがとても盛んである。しかし、給食部門では価格面や食材が必要量集まらないなどの課題も残っている。

食育の本丸ともいうべき、望ましい食生活の普及については、二の次になっているような気がしてならない。20代の男性の朝食欠食は30％台であり、メタボリックシンドロームの概念の普及においても、この食育ブームの機会を大いに活用し、食事バランスガイドなどを活用しながら、県民の健康づくりに栄養士として貢献したいものである。

3 給食業務を通して生活習慣病予防を知ってもらおう。

日々の給食業務を通して、「栄養一口メモ」や料理そのものを通して喫食者に健康や食生活に関するいろいろのメッセージを送っておられることと思います。給食こそ食育の絶好の場所、せっかく苦心して作った献立とそれを元に調理した料理ですので、時には「食育メッセージ」を添えるなど喫食者に栄養士の顔の見える給食を目指したいですね。

—2009年 今年も管理栄養士・栄養士が県民の健康と幸せに貢献できますように—

新年のごあいさつ

日本栄養士連盟山梨県支部 支部長 石坂 恵子

あけましておめでとうございます。

連盟会員の皆様方にはご健勝に新しい年を迎えられましたことをお慶び申し上げます。

日頃より連盟の活動にご協力をいただいております。感謝申し上げます。

また、平成19年の参議院選挙にあたっては格別のご尽力をいただきありがとうございました。選挙は結果に結びつけることは出来ませんでした。会員の政治意識の高揚は図った？かと思います。

ご存知のように現在、管理栄養士・栄養士を取り巻く社会環境・制度は大きく変わりつつあります。連盟活動も社会情勢に合わせた方向で行う事になります。

日本栄養士会の現在の課題として

- ・栄養士制度改革 ・管理栄養士・栄養士の地位・身分の向上
- ・医療制度構造改革 ・改正介護保険法 ・障害者自立支援法
- ・食育基本法 ・公益法人制度の改革、公益活動の推進
- ・管理栄養士・栄養士の資質向上対策 などをかかえています。

これらの解決には、政治的な対応が求められます。連盟活動に期待が寄せられることになります。

会員の皆様と共に方向を誤らない前進を踏み出したいと念じております。一層のご協力をお願いします。

日本栄養士連盟設立の経緯と目的

日本栄養士連盟の目的：会則抜粋

本連盟は、社団法人日本栄養士会の目的を達成するために必要な政治活動を行うことを目的とする。

【政治連盟設立の経緯】

- 管理栄養士・栄養士は、栄養士法に基づいて定められた資格であり、地位・身分・業務の向上を図るには、栄養士法の改正が必要となる。
- 栄養士法は、国会で審議され法律となることから、国会議員との連携した政治活動が必須となる。このため、医療関連職種は、政治連盟組織を作りその活動を行っている。
- 戦後の食糧難が落ち着き、国民の栄養状態が改善の傾向を見せ、栄養士に対する社会の要請が変化するなか、日本栄養士連盟では、昭和33年に栄養士養成年限を3年に延長、栄養士の国家試験を主とする栄養士法の一部改正案を厚生省栄養審議会の議を経て提案したが、国会の審議には到らなかった。
- 当時の栄養士会の執行部は、森川理事長（当時）が中心となり、参議院議員に積極的に理解を求め活動し、昭和37年に管理栄養士制度の設立を主体とする栄養士法の一部改正を得ることとなった。
- 栄養問題は、低栄養の克服の時代ではなくなり、健康増進を迎えており「栄養士・管理栄養士」に対する社会の期待は必ずしも高いとはいえない状況にあった。—いまだに、日本には『栄養問題はない』—との考えを持つ国会議員がいる。—
- 管理栄養士・栄養士の必置義務、業務独占、国家試験の導入を主とする栄養士法の改正を目的に、昭和44年に調理師・栄養士議員連盟を設立した。
- 調理師・栄養士議員連盟に呼応し、日本栄養士会の目的を達成するため真に表裏一体となって、常時政治活動と選挙活動を協力に展開し得る体制を整備するため、昭和39年に任意団体として日本栄養士連盟を発足させた。
- 政界再編に伴い、自由民主党は、政権与党を外れたが、時の調理師・栄養士議員連盟会長小沢辰男衆議院議員（自由民主党を離党）の助言もあり、平成5年11月に、「自由民主党栄養士議員連盟」が発足。その後自由民主党が政権与党となる。
- 平成12年に、管理栄養士の業務の明示、厚生労働大臣の免許等を趣旨とする栄養士法の一部改正が行われた。

新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

社団法人 山梨県栄養士会 役員一同

役職名	氏 名	支部・職域	勤 務 先
会 長	田草川 憲 男	研究教育部会	山梨学院短期大学
副 会 長	矢 崎 圭 子	地域活動部会	
副 会 長	齋 藤 正 治	福祉部会	
総 務 部 長	沢 登 京 子	地域活動部会	
総 務 担 当	小笠原 孝 子	峡北支部長	峡西病院
総 務 担 当	桂 原 由味子	病院部会	宮川病院
事 業 部 長	深 澤 幸 子	病院部会長	山梨赤十字病院
事 業 担 当	福 永 千賀代	地域活動部会長	
事 業 担 当	上 野 治 美	峡東支部長	山梨市役所 保健課
事 業 担 当	堀 込 かずみ	病院部会	山梨甲陽病院
組 織 部 長	齋 藤 正 治	福祉部会	
組 織 担 当	羽 中 田 睦	行政部会長	中北保健福祉事務所
組 織 担 当	大 木 由 枝	集団健康管理部会長	ホテル デュシェルブルー
広 報 部 長	堀 口 一 美	福祉部会長	相川ケアセンター
広 報 担 当	沢 登 八千代	峡南支部長	特別養護老人ホーム みのぶ荘
広 報 担 当	藤 原 瑞 穂	学校健康教育部会長	山梨県立 やまびこ支援学校
広 報 担 当	横 森 千代子	福祉部会	韭崎西保育園
学 術 部 長	藤 井 まさ子	研究教育部会長	山梨学院短期大学
学 術 担 当	山 口 栄	富士・東部支部長	大月市立中央病院
学 術 担 当	古 屋 百合子	中北支部長	
学 術 担 当	新 井 孝 子	行政部会	塩山市 保健福祉センター
監 事	大 森 光 子		大森・中込税理士事務所
監 事	天 野 ひでみ	集団健康管理部会	昭和大学富士吉田校舎

山梨県日本栄養士連盟山梨県支部 役員一同

役職名	氏 名	勤 務 先
支部長	石 坂 恵 子	
副支部長（中北分会長）	渡 辺 富 雄	富士産業
副支部長	河 南 洋 子	
財政部長	齋 藤 正 治	
幹事（中北副分会長）	斉 藤 洋 子	斉藤洋子ほうむめいどクッキングサロン
幹事（峡北分会長）	秋 山 めぐみ	
幹事（峡北副分会長）	大 柴 由 紀	キープ自然学校
幹事（峡東分会長）	矢 崎 圭 子	
幹事（峡東副分会長）	小 泉 和 子	特別養護老人ホーム笛吹荘
幹事（峡南分会長）	小 倉 紀美子	特別養護老人ホーム慈生園
幹事（峡南副分会長）	柿 島 穂津美	
幹事（富士・東部分会長）	老 沼 喜久江	
幹事（富士・東部副分会長）	中 野 輝 子	
監事	佐 藤 文 子	
監事	遊 佐 渚	

厚生労働大臣表彰受彰おめでとうございます

良き指導者・先輩・同僚に支えられて

副会長 矢 崎 圭 子



平成20年9月5日神奈川県で開催された「平成20年度全国栄養改善大会」において栄養指導業務功労者として厚生労働大臣表彰を受賞致しました。

身に余る賞をいただき恐縮しております。

これもひとえに山梨県栄養士会及び山梨県関係者の皆様方の温かいご配慮とご尽力に心から感謝申し上げます。

山梨学院短期大学食物栄養科を卒業してから産業給食栄養士、学校給食栄養士そして行政の栄養士へと経験致しました。

その後、在宅栄養士、地域活動栄養士と名称を変えて保健所や各市町村の栄養指導を中心に地域活動一筋に頑張ってきました。

今日まで41年間、栄養士の仕事を通して多くの方達と出会い良き先輩に支えられ又同僚や後輩の協力を得て栄養士の仕事を続けることが出来ました。

そして、もうひとつ忘れてはならないのは家族の理解や協力もなくては今日がなかったものと心から感謝しております。

平成8年からの地域活動部会の役職を経て、現在栄養士会へ微力ながらも、努めさせていただいておりますことにも深く感謝しております。

この賞に恥じないように、今後とも努力し精進してまいりたいと思っています。

地域活動部会員からこの賞をいただくことが出来ましたことは、部会員の栄養士の励みなると共に今後の活動に期待し声援を送りたいと思います。

どうもありがとうございました。

推 薦 基 準

栄養指導業務功労者

現在、栄養士の免許を有する者であって、常に第一線に在って実際の栄養指導業務を担当し、栄養士としての活動に特に顕著な功績を有すると認められる者で当該年4月1日において次の各号のいずれにも該当するもの。

- (1) 功績に係る従事年数が20年以上で、年齢が50歳以上であること。
- (2) 原則として都道府県知事又はこれに準ずる者の表彰を受けたことがあること。

特定給食施設

給食の管理運営が特に優秀であり他の模範とすべき特定給食施設（国立及び独立行政法人の特定給食施設を除く。）であって、当該年4月1日において次の各号のいずれにも該当するもの。

- (1) 特定給食施設としての実績を10年以上有する施設であって栄養改善のための効果が顕著であること。
- (2) 合理的な給食管理組織が確立されており円滑な運営がなされていること。
- (3) 給食業務の合理化及び喫食者の栄養指導がよく行われていること。

- (4) 喫食者中心の給食への配慮及び給食改善のための調査研究がよく行われ、その結果が栄養改善に結びついていること。
- (5) 施設及び設備が整備されており、食品衛生監視結果の成績がよく、かつ、過去に行政処分を受けたことのないこと。
- (6) 原則として都道府県知事又はこれに準ずる者の表彰を受けたことがあること。

県知事表彰

1 推薦基準

現在栄養士の免許を有する者であって、常に第一線にあって実際の栄養改善業務を担当し栄養士としての活動に特に顕著な功績があった者並びに栄養士の資質向上、組織活動等を通じ、栄養士制度の発展向上の為、功績が特に顕著であると認められる者で次の各号に該当するもの。

- (1) 栄養関係業務に20年以上従事した者であること。
 - (2) 年齢は推薦締切日現在満50歳以上であること。
- 2 推薦方法及び表彰の決定
- (1) 保健所長が知事あて推薦する。
 - (2) 保健所長から推薦された者について県が審査し被表彰者を決定する。

なお、本会からの推薦の場合は会役員歴を考慮させていただいております。

知事表彰おめでとうございます

受賞して思う 感謝すること

山梨学院短期大学食物栄養科 田草川 憲男

皆様のおかげをもちまして、栄養改善功労者として知事表彰をいただくことが出来ました。皆様からたくさんのご支援をいただき誠にありがとうございました。

これまでの思い出深い出来事を記してみたいと思います。

1 東都給食株式会社入社：“馬肉のカツ”

東京の大崎にある印刷会社に派遣され、きゃべつの線切りをたらい2～3杯毎日毎日切ったこと。受託先（印刷会社）に五十嵐さんという怖い栄養士さんがいて、「たまには牛肉を食べたいわ」といったら、べらんめ一調のわれらの主任さん（調理師）が「おう！ いいよ！（つてやんでえ～!）」と啖呵を切り、牛ではなく馬肉のカツをメニューに入れた。五十嵐さんには揚げたての熱いところを食わ「美味しかったわ」と言わせた。

2 石和保健所時代：“えらい怒られた”

管内町村長さんに（当時の呼び方で）栄養改善推進員さんの活動をPRしようということになり、栄養改善推進員の料理講習会を保健所の栄養室でするとき、上司に断りなく保健所に町村長をお呼びして試食会をしたところ、それを急に聞いてあわてた総務課長にえらい怒られ、あわててテーブルクロスを買ってくれた。

3 深山武先生・長田正吾先生・藤巻一雄先生・中村大家先生・梶原徳藏先生のこと

深山先生とは甲府で飲んで一緒にタクシーで帰ると、タクシーを降りるまで栄養士会のことで喧嘩をしながら帰ったな～（俺も生意気だったんだ）。時には、石和で無理矢理降ろされて、飲み直し、喧嘩の続きをやったな～。

長田先生とは、甲府の「大寿司」や「吟なべ」でよく飲んだ。私のことを、「タク兄ちゃん」とか「栄養士会の事務総長」と呼んでくれた（書記なのに調子くられた?）。日本酒が好きで、退職してから私の職場によく来てくれたが、時々少し酒臭かったし、昼飯に誘われて食べに行ったときも酒を飲んでいたがとても良い酒だった。

藤巻先生は最初の勤務地の課長さんで、昭和21年に県庁に入ったと聞いて「って！俺が生まれた年じゃんと思った」。最初の県民栄養調査の予算や分析の指導をいただいた。飲んで調子が出ると座布団を使って「寝てい～る 芸者にさそわ～れ～て～・・・」の演技をご教授いただいた。

中村先生は、生魚がとても好きで、岡島デパートの屋上ビヤガーデンで飲んだとき、つまみに生魚がなかったら、地下の食料品売り場からマグロのぶつを買ってきて飲んでた。飲むと隣の人をつつく癖があり少し痛かった。歌はバイブレ～ションをやたらと効かせるが最後まで歌わない。

梶原先生は、引き笑いとおエッチな話が得意で、県外で全国の行政栄養士研修会の懇親会で、私がちょっと目を離しているすきに、どこかの県の知らない女性を寝ころばせて、危ないところの近くをмонでいた。「栄養の歌」が得意でフライパンを持って「・・・きょうの料理は3000カロリー～」といつも歌ってくれた。私は三善英史の「雨に～濡れなが～ら～」だった。

さらに多くの先輩方々にご指導いただき、みんなみんな、勉強になりました。続きは、またいつか話しましょう。ありがとうございました。

栄養改善功労者山梨県知事表彰を受賞して

地域活動部会 遊 佐 渚

この度、平成20年度「すこやか山梨21推進大会」において県民の健康づくりに貢献したことにより、栄養改善功労者として、知事表彰をいただきました。身に余る光栄に感謝申し上げます。受賞にあたりましては、当栄養士会長はじめ、諸先輩、行政機関等、関係者の皆様の温かいご配慮のおかげと、心から御礼申し上げます。

縁あって、神奈川県より山梨県の地に根をおろして40年余、栄養士として山梨県の地域の人々と健康づくりの一端である栄養改善の仕事に栄養士会の地域活動部会員として係わることができました。最初は親類縁者・友人のいない地でどうしようかと思った時もありましたが、栄養士の仕事を通じてかけがえのない多くの友人・知人を得ました。

在宅栄養士活用システム事業の一環で栄養士のいない市町村への栄養業務では妊産婦栄養教室・離乳食教室・幼児食教室・成人病予防教室・食生活改善推進員養成講習会・総合健診事後指導等色々な世代との係わりが、栄養士として非常に大きな勉強をさせていただきました。

平成12年からは、山梨県栄養士会の事務局の業務につき、法人設立20周年記念として「山梨県における栄養士のあゆみ」の編纂・食事バランスガイド山梨版の作成にかかわったことは忘れる事ができません。

この賞をいただいたことを糧として、今後も食を通して地域の健康づくりの一端を担い生涯学習を継続して自己研鑽しがんばりたいと思います。どうぞよろしくご指導ください。

栄養士としての40年に感謝

福祉部会 風 間 静 江

平成20年11月、私にとりまして過分なる「栄養改善功労者知事表彰」を山梨県知事より頂くことが出来、感謝しております。これも山梨県栄養士会・峡東保健所関係者の方々の御協力によるものと心よりお礼申しあげます。

病院の栄養士として41年間、その後老健施設に1年半勤務しました。病院では昭和40年代、献立に握り寿司・伊達巻寿司等を提供することが出来たのは一人の調理師さんのお陰でした。昭和50年代は栄養指導を栄養士5人が各々担当し、週単位で実施した事が印象深いです。

40年経つと献立の種類等ひとつをとっても医療の進化にともない検討しながら採用していき種類も増え細分化されていきました。また食欲のない患者さんには主食を中心に個別対応を出来る範囲で実施しました。

老健施設では、平成17年10月より「栄養士ケア・マネジメント」が新設され、すぐには取りくめなかったが、平成18年4月までには簡単な栄養カルテ表を作り個人面接にこぎつけ、婦長はじめ多職種の方々の御協力を得て、完成することが出来ました。

栄養士の仕事は多岐にわたり日々多忙な業務をこなしているなか、私にとっては栄養士会の研修会参加やそこの交流等は収穫が多く、長期間勤務できた糧を頂きました。また多くの職場の皆様にも暖かい支援・ご協力をいただき、感謝いたしております。

今後もまだまだ未熟者で困っておりますが、何か社会へ還元できることを搜して努めたいと思います。本当にありがとうございます。



案内

平成 20 年度栄養士研究発表会

日 時：平成 21 年 1 月 31 日（土）
午前 9 時 30 分～11 時

場 所：山梨学院短期大学 51 号館 205 号室

内 容：

1. 各職域部会より研究発表

- ・学校健康教育部会 新津巳奈
『特別支援学校（盲学校）の給食指導』
 - ・研究教育部会 塚原順子
『山梨学院短期大学生の食育ボランティア活動と地域貢献について』
 - ・行政部会 外川 泉
『“体験を通じた学び”にこだわって
～離乳食教室とヘルシーレストランの同時開催より～』
 - ・地域活動部会 立川聖子
『「出前栄養相談」児童館での食育活動』
 - ・病院部会 標 雅子
『高リン血症に対する栄養指導の検討
～個別指導をとおして～』
 - ・病院部会 日向純子
『当院における栄養士業務』
 - ・福祉部会 横森千代子
『保育所保育指針にそった食育の計画づくり』
2. 第 15 回国際栄養士会義（ICD2008）における発表
- ・集団健康管理部会 大木由枝
『ホテルにおける食事療法対応食の重要性』
～患者が食する喜びと生きる楽しさを感じるために～

健康と栄養を考える講演会

日 時：平成 21 年 1 月 31 日（土）
午後 12 時～16 時 30 分

場 所：山梨学院短期大学 51 号館 205 号室

内 容：講義 1. 栄養・食事指導における特定保健用食品の活用について

講師：伊藤真利子先生

《カルピス（株）広報 CSR 部主任》

講義 2. 質問力が決め手！

気づきをうながす食事支援へ

講師：佐野喜子先生

《（株）ニュートリート代表》

申込期日：1 月 16 日（金）事務局へ申込用紙により申し込むこと。

生活習慣病予防週間啓発事業

「健やか山梨 21」健康づくり相談

日 時：平成 21 年 2 月 1 日（日）～7 日（土）

場 所：県民情報プラザ

内 容：パソコンを使った栄養相談・栄養指導など
*各職域部会より毎日 2 名が担当します。

ニュース

平成 20 年度生涯学習研修会終了

平成 20 年度の生涯学習研修会を 7 月から 11 月まで 4 回開催し、129 名の受講者が参加しました。テレビでも有名な脳学者の川島隆太先生を始め、内容の濃い研修会が行なわれました。

平成 21 年度の計画に対し、全会員にアンケートをお願いしています。ご協力をお願いします。

栄養ケアステーション開始

平成 20 年 4 月より、特定健診・特定保健指導従事者研修会の修了者を中心に、（株）保健教育センター等からの依頼を受け、事業所および、市町村への特定保健指導業務を始めました。

「山梨食の安全・食育優良団体知事表彰」を受賞

平成 20 年 9 月 12 日、食の安全・食育推進大会の席上、山梨県栄養士会地域活動部会が優良団体として知事表彰を受賞しました。福永さんと立川さんが授賞式に出席しました。



「出向く食育」好評です

山梨県栄養士会



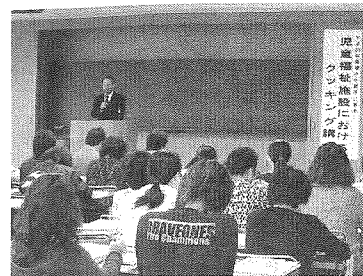
朝食の大切さ訴え 大人子ども 育兒相談も OK

山梨県栄養士会地域活動部会は、各の児童センターや児童館に出向いて栄養相談を受ける「出向く食育」を年間恒例行事として実施している。大人と子どもの双方に対する、朝食の大切さを訴えている。大人は朝食の重要性を訴えるだけでなく、朝食の栄養バランスや、朝食の準備方法などについても相談を受ける。子どもは朝食の大切さを訴えるだけでなく、朝食の栄養バランスや、朝食の準備方法などについても相談を受ける。

H20.10.22 日本農業新聞

平成 20 年度「健やか親子 21」事業「児童福祉施設におけるクッキング講座」開催

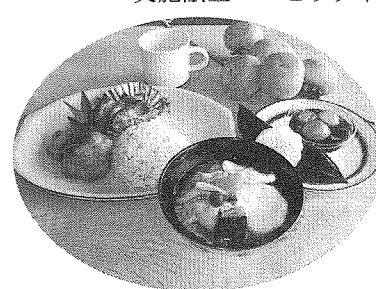
平成 20 年 10 月 25 日（土）ぴゅあ総合において研修会を開催しました。



福祉部会（児童）の沢村和子さんを実施責任者として、日本栄養士会の委託事業として実施しました。

調理実習：『スキムミルクへの理解を深める』

実施献立：パセリライス、もちもちすいとん、豆腐のおとし揚げ、ブロッコリーとにんじんのミルクネーズ焼き、ミルクゼリーのグレープソースかけ



指導：南アルプス市白根保健所

藤巻藤子

講 義：「保育所保育指針の改定」に沿った食育の計画づくり

講師：韮崎市役所子育て支援課

藤森千代子先生

参 加 者：95 名

ねんりんピックの 1 日

行政部会 小林 治子

毎年、小瀬スポーツ公園で開催される、ねんりんピックの栄養相談コーナーを担当しました。

参加者は、元気なお年寄りが中心です。

参加者の健康を創るを念頭において働きました。

相談の流れは

実物大のフードモデルから、相談者が日頃の食事を選択する。（同じ料理がないときは栄養士のアドバイスを受けながら）連動したコンピューターで選択した食事と、栄養価の計算が表としてでます。

これを基本として、いい点や改善点の相談・指導を行います。

相談者は大変熱心で自分なりに工夫やこだわりを持っています。

また、健康情報の反乱にとまどっている方が多いことを感じました。

栄養士として、正しい知識の提供をすることの重要性を痛感しました。

第 25 回山梨県民「歯科保健のつどい」共催団体として参加

平成 20 年 12 月 7 日（日）甲府市総合市民会館での山梨県歯科医師会主催の事業に協力しました。

地域活動部会員を中心に山梨学院短期大学食物栄養科学士のボランティア参加により、フードモデルによる栄養相談およびエプロンシアターの実演を通し、食育活動を行いました。



ここでは、栄養は親しみやすく「あなたの食べる一口一口があなたの身体の一部になる」といいながら楽しい一日を過ごしました。

また、別の「福祉・保健情報コーナー」でもパソコン栄養診断と相談を実施し、賛助会員のトウロックスさんの試食コーナーとも大勢の参加者に御利用いただきました。





◆◆◆ トピックス ◆◆◆

第15回 国際栄養士会議 (ICD2008) に参加して

県立北病院 平井 美樹夫

びっくりしたウェルカムパーティー

この会議は英語が標準なので、日本の栄養士がどれだけ集まるか心配していました。ところが予想と違って大賑わいでした。開催前夜のウェルカムパーティーから参加したのですが、外国の方をもてなそうと祭りのはっぴ姿の栄養士会役員の方に「予定出席人数より多く集まったのですか」と聞いたら、「外はひどい雷雨なので予定より少ないよ」という答えにまたビックリでした。外国の方は民族衣装を着た人も多く、会議中も世界の民族衣装が見られました。

「肥満」と「やせ」

日本ではメタボのように肥満が話題となっていますが、この会議では相反する二つの問題がとりあげられました。一般的にはアフリカやアジアに「やせ」が多く、先進国には肥満が多いのですが、一国の中でも例えばフィリピンでは子供の30%が「低体重」であり、また成人女性の30%が「過体重」であるという状態が起きています。食糧が全体的には足りていても、配分を考えないと問題が起きる可能性があるわけです。

私は東京農大出です。なぜ農大に栄養学科があるのか。それはどの農産物をどれだけ作ればよいかを求めるためだと教わりました。飢餓のニュースを聞くと食べ物を送り、その国の配布団体に不正がなければ国民に届くと思っていました。しかし国全体では食料が足りていても教育や所得の差で問題が出るので、公正な分配というのは難しいと考えさせられました。最後のまとめの中で「ゴールは健康長寿で日本は手本になる」という話がありましたが、日本人も最近のパナダイエットブームのように、流行に流され基本を忘れてしまう人々が大勢います。食を選べるという世界では好条件にいるのだから、食育基本法を支えに栄養士が栄養情報をもっと発信して、本当に手本と言われるようにならなければと感じました。

パワーとパフォーマンス

「開業栄養士の活躍の現状」のシンポジウムで山梨の大木さんが発表するので聞きに行きました。

そこで最後に発表されたアメリカのキャシーさんの事を書きたいと思います。

彼女が司会に紹介され、パワーポイント発表のため暗くなった会場に灯りをつけてもらい、自分のパワーポイントでの発表時間を短くして、どこから来たのかの質問からアドリブで会場との会話を始めました。会場内には紙袋を回して「私にコンタクトが必要な方は名刺を入れて下さい。」とアナウンスしました。発表内容は栄養と言うより経営学でしたが、国際会議でアドリブを行える経験と度胸は強く印象づけられました。

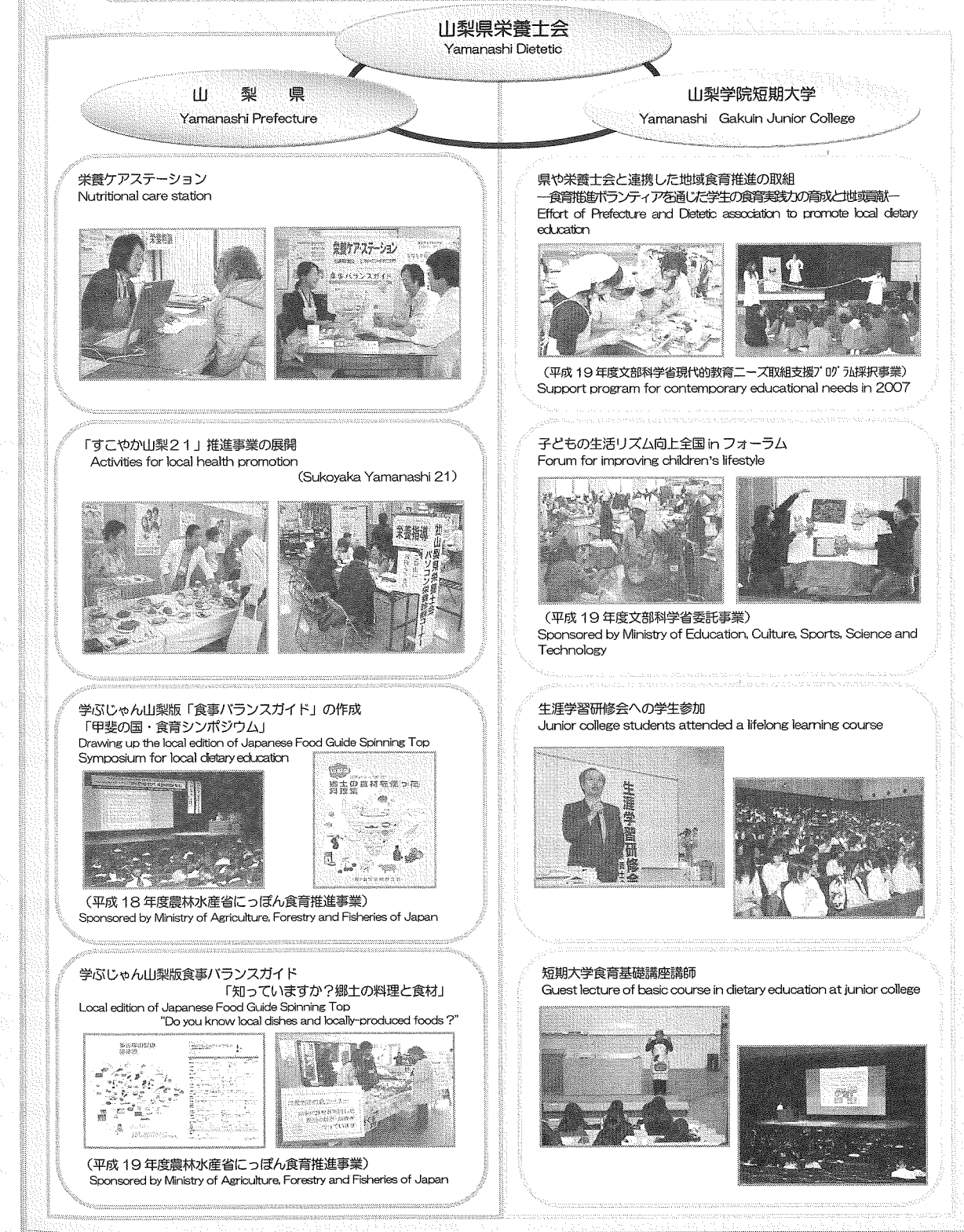
終了後の質問タイムでも彼女に質問が集中し、名刺もかなり集まり、彼女の日本での営業は大成功と言えるでしょう。

「あの位のパワーと度胸とパフォーマンスがなければ、仕事をとってこれない厳しい世界だ」というのは、開業を目指すあの会場に集まった栄養士が皆感じたようです。



山梨県栄養士会の活動を照会したパネル

栄養士会・官・学が連携した活動
Cooperative Activities of Dietetic Association, Prefecture and Junior College



食を通じた県民の健康づくり

Ensuring better Health through Nutrition to Residents of the Prefecture



丑年に思う

福祉部会 高村 安子

栄養士の資格を得て51年、管理栄養士登録以来45年が過ぎた。

この数字だけなら大ベテランと言えるが、私はまだ、自分は程遠いと思う。

現職に就いて6年余、途中から栄養マネジメント業務が確立され、個人対応の栄養管理が強く要求されている最中である。

特養等90余名の利用者様を抱えて、日々悪戦苦闘である。

制度上の加算は有るが、現実には非常に厳しく、物価の高騰と共に、限られた食材料費に対し個人対応の要求は、増加の一途である。

介護現場と委託業者の狭間で苦しむ事は多いが、要求が実現した時、勇気が湧く。

今年丑年の願は、一人でも多くの利用者様が、満足される食事作りを達成する事である。

丑でも、歩は止まることは無いと、強く心に銘じている。

丑年に思う

地域活動部会 立川 聖子

丑年の人は我慢強いとか言われるが私も漢字を覚えてから「忍耐」の文字が好きになった。終戦直後の生活苦を経験した者にとって現代は夢の様な暮らしである。私が栄養士として皆様の仲間に入れていただいた頃から「食育」なる言葉が日本中をかけ巡り飽食による食生活の歪み、疾病等私達には考えられない現象で驚き、正しい食生活の推進、食事バランスガイドの普及に努めさせていただいた思いが大きい。特に県内の児童館での食育事業は事務局のご協力のもと地域活動部会の会員が一つになって関わったので大きな成果となった。専門知識をひけらかすことなく正しい食生活の在り方、疾病の予防をする手だてを地域の人々と共に忍耐強く学ぶ気持ちでいたい。スローフードを進めたい。平成20年は、私事も含めて慌ただしく過ぎてしまったが新しき年は思い残すことのない充実した一年でありたいと願っている。

還暦を迎えて

地域活動部会 上野 芳枝

新年あけましておめでとうございます。

新年早々60歳を迎え、あっという間に還暦を迎える年になってしまいました。

平成19年3月31日蕪崎市役所を退職しましたが振り返ってみると昭和47年4月1日に蕪崎市職員として採用となり環境保健課を振り出しに老人ホーム、市立病院、学校、保健福祉センター等35年間行政事務職と栄養士職とを勤め無事に退職することが出来、長年勤めさせていただいた事に感謝しております。

この間に得た知識を少しでも皆様にお伝えしていく事が出来ればと思い今では老人の配食サービスのお手伝いをしています。

「食」はだれもが楽しみにしている所ですが恵まれた食環境の中、食べ方によって健康でもあり、又病気を作る事にもなります。

健康な毎日を過ごすためには正しい食事のあり方や望ましい食生活の大切さ等今まで学んだ事が少しでも社会の役に立つ事が出来ればと思い又良い形で年を重ねていければと思っております。

私の抱負

地域活動部会 小澤 與志美

新年を迎え、皆様と共に健康で幸多き一年になりますようにと祈念いたします。

栄養ケア・マネジメントが導入され五年が経とうとしています。また同じ頃特定保健指導、食育、介護予防（介護食）等新しい分野が確立されました。

栄養ケア・マネジメントを行ってみて、年齢や性別、過去・現在の健康状態、生活環境など一人一人の様子が違うので、個人対応の難しさがありましたが、ケアをしたことによって、健康状態の改善が見られ成果を確信することができました。

管理栄養士としての専門知識はもちろんですが、指導力そして相手の方と心を通わすことのできるコミュニケーション技法など、たくさんの学習が必要だと痛感しています。

これからも、一人でも多くの方の健康づくりに尽力しな

好き嫌い

病院部会 中込 美代子

あけましておめでとうございます。

年女ということで原稿の依頼がありました。何年か前にも一度、書かせていただきましたが、当時は、栄養士として現場に立っていました。

今は、3年ほど前に自己都合で退職し、主婦業に専念しながら、両親の介護に、孫の子守りにと忙しい毎日を送っています。そのため、栄養士会の研修等にはご無沙汰をしております。

11月の中程に、主人の大学校当時の方々の同窓会があり、一緒に参加して参りました。今回は、福井県が当番で、奥様方も八名の方が参加されました。奥様方は、ほぼ同じ世代で、何回か、この会で顔を合わせていることもあって、話題は、親の介護、自分の健康、孫の話など時間の立つのも忘れて話しました。

その中での話です。

ある友人が、孫が「好き嫌いが多くて困る。」と話し始めたときのこと。

現職幼稚園の園長の友人は、親が、この子は「好き嫌いが多くて困る。」という言葉を使って欲しくないと主張し始めました。子供は、耳から聞いて、この食材は「嫌いなんだ。」と思いこむようになり、食べなくなってしまうと言うのです。現職園長の話なので、私もはっとしました。わたしには、1歳4ヶ月の孫がおります。孫もぼつぼつ好き嫌いが始まったかなと思う事がありました。普段、娘が嫌いなものでも、孫には食べさせたいと思い、食事の事を考えてきました。言葉については、ひょっとしたら、無意識に使っていたかもしれません。こんな身近で、また、小さいうちから食育の考えが必要なんだと改めて教えられました。

研修会等には、まだまだ参加をすることが出来そうもないけれど、身近のところで、食育、健康づくりの研鑽の場は、あるのだと言い聞かせて、日々、精進を続けたいと思っております。

新年の抱負

福祉部会 柿島 穂津美

新年明けましておめでとうございます。

10年の印刷会社業務を経て、突然栄養士として就職し12年が経ちました。今思えば「体力」だけが自慢の私に、栄養士の仕事を一から教えてくださり、励ましてくれた先輩栄養士には、心より感謝しております。

現在私は、開所から携わった介護老人福祉施設に勤務し

ております。栄養ケアマネジメントなど書類や数字に追われる毎日ですが、忘れてはならないのは自分の仕事は、入所者様の生活を食をえることを通じて支える「食介護」であるということです。すばらしい結果は出なくても、日々の生活の質を高める支援をさりげなくできることを希望しています。入所者様から「毎日ありがとさんよ!」と声をかけられるのが一番うれしく、私の元気の元です。

今年の私の目標は「何事も前向きに取り組むこと」です。困難な場面も一人で悩まず、栄養士仲間や多職種と協力すれば、なんとかなると信じて進んでいきたいです。

どうぞ皆様、今年も宜しくお願い致します。

丑年を迎えて

福祉部会 笠井 千恵美



明けましておめでとうございます。社会環境への不安を抱えて向かえた新年。料理が好きで「おいしい!。」の声を励みに「栄養士になりたい。」と夢に描いたのは最初の干支の頃。懐かしき昭和の香り立つ真っ盛り。豊かだったはずの日本の食環境は大きく揺らいでいる。家族での躰や伝承、健康への自己管理能力が課題とされ、食を起因とする生活習慣病の増加が医療費を圧迫し、社会福祉の根幹を揺るがしている。給食管理を中心に教育指導された学生時代。母であり、妻であり、そして嫁としての重責を感じつつ、復職したのが5年前。20年の歳月は、栄養士を慌てさせるのに充分であったし、立ち止まる事を許さなかった。幸い職場に恵まれ、知識や情報の収集は比較的スムーズであったが、認知や精神疾患を伴う個別の栄養管理。生活習慣病予防へのアプローチ。健康保持増進。人としての尊厳を最優先に考えた関わりが求められていることを学んだ。今も、尚、天職であったと思いたい自分がある事に感謝し、人と人とのつながりを大切に、互いに心を通せて、専門職として精進して参りたいと思いますので、本年もよろしくお願い致します。

今年の抱負

すずきネフロクリニック 荻野 晴子



早いもので、すずきネフロクリニックに就職してから10年が経ちました。

当クリニックは透析施設ですが、一年目は調理をすることで透析食について学び、二年目からは患者さんと世間話から話しやすい関係をつくり、栄養指導へと繋げていき、三年目には管理栄養士国家試験に合格することができました。

当初は透析について全く知識が無く、栄養士として患者さんのお役に立てるのかとても不安でしたが、良き先輩に恵まれ、何とかここまで続けてくることができました。

現在は透析患者さんに①制限の範囲でも美味しい透析食を作ることは可能であることを知っていただき、②食事を

通して透析食を理解し、家庭で実践していただくことを目標に透析食の提供と栄養指導をしています。

10年の節目となった昨年は、今までの経験とスタッフの協力の下に山梨透析研究会、日本透析医学会にて研究発表をすることができました。

これからも目標を持って、壁を乗り越えていけるよう日々努力していきたいと思います

前向きに一歩ずつ…

福祉部会 小林 美佐

新たな年を、希望に満ち1年間の期待を込めて迎えられるのは、5年振りになるでしょうか。

学校を出てすぐ老人保健施設に勤め、栄養士としての一歩を踏み出しました。毎年のように目標を立てては地道に乗り越える私らしいスタイルで、手探りではありましたが懸命な毎日を送っていました。五体満足に産んでもらった私が、寝たきりになるような病気になるなんて…思いもしませんでした。初めはすぐに復職できると信じていましたが、闘病生活を重ねるごとにその思いが遠く現実の厳しさに。復職を断念し、3年間心身ともに辛く苦しい日々を過ごしました。自力で病室から出ることもままらなかつた私を、管理栄養士として再び社会に送り出したいと励まし続けてくださった主治医チームの熱意と、1本の杖が支えとなり、再び社会へと後押しをしてくれました。

昨年4月、介護老人福祉施設の管理栄養士として本格的な社会復帰を果たすことができました。このような境遇となった今の私を、全ての職員が快く受け入れてくれた温かな職場です。仕事に就くことができなかった時期に、栄養ケアマネジメントが開始されたことと、老人福祉施設に携わるのは初めてだったことから、新たに学ぶことの多い日々が続いていますが、寝たきりだった長い時間にできなかったことが、一気に押し寄せているようで、忙しさの中にも充実した毎日を送っています。

「また前向きに歩き出したことを知り、あなたらしいと思った」多くの人にそう言っていただけるようになるまで、正直なところ心が挫けてしまって、これからどうやって生きていこうかということさえ、考えが及ばない時期がありました。それでも社会復帰の見通しがたちそうになった時に、各方面で頑張る栄養士諸先輩方・仲間の姿に少しでもついていきたいと思えるような、皆さまからの力をいただきました。今年1年、また新たな気持ちで管理栄養士業務の一歩一歩を、利用者さまのお気持ちに寄り添える老人施設職員の一員として、着実に踏み出していきたいと思っています。

気持ち新たに…

病院部会 (M・H)

あけましておめでとうございます。

年の初めは、いつも新鮮に感じます。今年はどんな出逢いがあるのかと、ただ漠然と楽しみにしているのですが、*度目の丑年を迎えるとなると、色々と考えてしまいました。年齢と共に、より良い年にしたいと思う欲が大きくなってしまったのでしょうか…?

今、特定保健指導に携わる中、掲げた目標を着実に達成してる方と接する機会が増えました。その度に、自分はどうなのかと振り返られます。実は、思っているだけで実行できていないことがいくつもあります。ぜひ、*度目の丑年は、これまでをリセットし、気持ち新たに目標設定・実行していきたいです。

今年の抱負

学校健康教育部会 廣瀬 真美

栄養士の職に就き、十数年が経ちました。

現在は育児休業中です。子育て中なので研修会に出席することは難しいのですが、食に関する情報にはアンテナを張っていようと思っています。またなかなか出かけられないので、在宅時間を利用し、食に関する書籍だけでなく、いろいろな分野の本を読み、知見を深めたいと考えています。

また、子供の食育に関する勉強をしておきたいとも思っています。子供が生まれ、離乳食や乳幼児の食事を実践することになりました。また、特別支援学校に所属していることもあり、復帰後に学校での食に関する指導に生かせればと考えています。

今までを振り返り、多くの方々のおかげで今の自分があることをつくづく感じています。これからもよろしく願いします。

今年も皆様にとって幸多き年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

毎日が勉強

病院部会 小笠原 裕子

4月から社会人となり、現在、健診後の栄養指導を主な業務として働いています。実際の指導に携わるようになってからまだ日も浅いのですが、その中で実感した事は、やはり栄養学を学ぶだけでは、相手の行動変容につながる指導をするのは難しいという事です。健康ブームの中、少し調べれば誰でも沢山の情報が得られます。そんな中で、生活に実際に取り入れやすい食の提案をしたり、巷にあふれる食の情報を整理して伝えられるということが、管理栄養士に求められることなのではないかと思っています。そのためには、常に周囲の食や健康の情報にアンテナを張って、毎日が勉強で大変です。ですが私はよく人に、「食べ物の話

をしている時は目が輝いてるよ」と言われるくらい、食べることが大好きで、食への興味が尽きません！ですから勉強も楽しみながら、どんどん情報を吸収し、よりよい指導のできる管理栄養士になりたいと思っています。

猪突毛一進で悲願の合格を！

日清医療食品(株)

住吉病院 飯島 令子

新年あけましておめでとうございます。突然ですが、「過去は変えられないけど、未来は変えられる♪」と思ってはいませんか？これは間違いです！そうではなく、むしろ、過去をハッピーにできたら「未来はハッピー♪」と決まるのだそうです。過去の経験から人は考え、行動してしまいます。過去がマイナスであれば、そこから生まれる思考・行動はマイナスになる…モチベーションで不思議ですね。人生の先輩から、“未来”を変えたいければ“今”を変える。“今”の積み重ねが“未来”なのだということに気付かされて以来、今日も私はツイている♪経験のすべてを「プラス」にして、「今」を精一杯生きよう！と思うようになりました。このモチベーションで今年は、管理栄養士国試に初挑戦します。猪突毛一進で悲願の合格をGet！して、管理栄養士の先輩方に一歩近づきたいです。

毎日が挑戦

福祉部会 深澤 久美子

新年明けましておめでとうございます。

栄養士になってあっという間に2年が経ちました。

私が勤めている保育園では、毎日手作りの給食とおやつを提供しています。

栄養士1年目の時は、慣れない大量調理や保育園行事など、毎日新しい仕事を覚えるのにいっぱい、いっぱいでした。

2年目の昨年は、保育園栄養士としての1年間の仕事の流れもわかり、自分なりに行事食やメッセージカード、また食育活動として子供たちによるおやつ作りなどに挑戦してきました。子供たちの「今日の給食おいしかったよ」「今日の給食何？楽しみ。」という声を聞くと、とてもうれしくなりました。

栄養士3年目の今年は、子供たちにもっと喜んでもらえるような新しいレシピや食育に挑戦するとともに、子供たちとの会食の時間を増やしていけたらいいなと思っています。

まだまだ、ひよこの栄養士。これからも積極的に新しいことに挑戦していきたいと思っています。

子供たちの笑顔に励まされて

こでまり保育園 深澤 真理

私が保育園の栄養士になり3年目を迎えようとしています。ここまで続けてこれたのも子供たちの笑顔と「おいしい給食ありがとう」という言葉に毎日励まされてきたからだだと思います。

来年度は4年目を迎える年となります。カワイイ子供たちの為にも「子供たちに喜ばれる給食作り」をもっとうに頑張っていきたいと思っています。

今年の抱負

メフォス(甲府相川ケアセンター)

新田 真利子

明けまして、おめでとうございます。

昨年は、職場が変わるという大きな転機がありました。直営の病院が、委託に変わり、さらに老健施設へ移動になり、今必死で仕事に頑張っています。栄養士になって4年目、今年は年女でもあり、良い仕事、成長した自分になれるようさらなる努力をして行きたいと思っています。

年頭所感

病院部会 雨宮 一二三

月日のたつのは、早いものです。

年女と言われ、驚き…改めて自分の年令を再確認。

自分自身、いつも初心の気持ちのままですが……

これまで栄養士として業務に携ってこれたのは、家族や職場の協力、又、周囲の方々の指導があつてこそと思っています。

めまぐるしく変化する社会情勢、特に最近では、様々な医療問題、又、私たちが避けて通れない食の問題などが毎日のように新聞紙面をにぎわせています。そんな中、私たちにできるのは何？

しかし、常に自分の気持ちにあつてゆるがないもの。それは「患者さんのために…」今までも、そしてこれからも。

今年の抱負

(財)キープ協会 大柴 由紀

仕事を始めて今年で10年が経ちました。初めて研修会に参加したときのことをよく覚えています。清里から甲府へ出かけることが、道も分からず大仕事でした。不安を抱えながらも研修会を終えたとき、何人かの先生方が声をかけて下さいました。「県外からいらしたのね…。」受け入れていただいたことが、ほんとにできた瞬間でした。それから10年間、駆け出しだった私にいろんな勉強のチャンスをいただき、温かく見守って下さった栄養士会の皆様に、心から感謝しています。

勤めている(財)キープ協会では今春新しい清泉寮がオープンします。ただ食事をしていただくだけでなく、スタッフも“食育”の視点をもってお客様のおもてなしをしようと準備をしています。栄養士として、何ができるか分かりませんがリラックスして召し上がっていただくお食卓の中にも、清里らしい、キープらしい食のメッセージを盛り込んで行きたいと思います。

これからもご指導いただきますよう、よろしく願いいたします。清里にいらっしゃいましたら是非お立ち寄り下さい。

一歩ずつ前進を

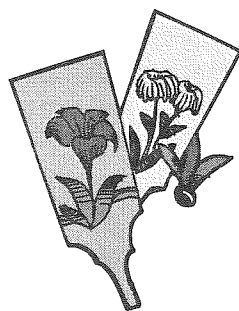
韭崎市役所保健課 中村 ゆかり

新年明けましておめでとうございます。

年女ということでしたいたのお話ですが、私は昨年4月から韭崎市役所に勤務し始め、栄養士としてまだ働き始めたばかりです。ちょうど昨今の頃は国家試験に向けて、参考書を片手に生活していました。あれからもう1年が立つと思うと、時が立つのは本当に早いのだと感じます。4月から環境も変わり、戸惑うことも多々ありましたが、

あっという間の9ヶ月でした。学生時代に学んだ知識は基礎の基礎であり、経験しないとわからないことばかりでした。また、相手に伝えるということの難しさを痛感した年でもありました。

栄養士として走り出した私は、迷いながらも毎日が無駄なく、住民目線を忘れずに、一歩ずつ前進していかなければなりません。さまざまな食への問題がある中で、自分のすべきことはなにかと問いただしながら、食と向き合っていきたいと思います。また、他所属の栄養士の先輩方と関わりを持ち、私自身成長していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



その他の丑年生まれの方々

(順不同)

生 稲 治 子	地域活動部会	小 林 美佐子	老人ホーム和告寮
小 沢 和 美	地域活動部会	佐 藤 澄 江	地域活動部会
小笠原 孝 子	狭西病院	白 井 さち江	地域活動部会
井 上 幸 子	養護老人ホーム静心寮	山 本 聖 子	富士・東部保健福祉事務所
有 泉 正 子	花園病院	片 山 真智子	地域活動部会
渡 辺 薫	特別養護老人ホーム芙蓉寮	中 島 由美子	都留市健康推進課
平 井 美樹夫	山梨県立北病院	北 村 由 佳	飯富病院
深 澤 かずみ	福祉部会	中 村 和 美	なかむら保育園
穂 山 晃 子	県立明生学園	川 口 美 和	ポッポの家
天 野 純 子	大月市役所	鶴 田 貴 子	地域活動部会
飯 室 あずさ	福祉部会	福 島 日香里	キープ協会
渡 辺 照 美	立正光生園	望 月 美 希	玉幡保育園
小 澤 佑 季	石和温泉病院	遠 藤 静	地域活動部会
三 浦 恵	忍野幼稚園	野呂瀬 知 可	花の丘たちかわクリニック
二 宮 楨 子	かほろ保育園	小笠原 奈 央	国母保育園
長谷川 美 穂	山梨県厚生連	今 津 佳 代	サンワフーズ(下部病院)
新 藤 祥 子	富士温泉病院	望 月 愛	富士メディカルサービス(福寿荘きらきら)

情報の広場

第15回 国際栄養士会議(ICD2008)における発表

(平成20年9月10日)

Importance of Dietary Therapy-Compatible Meals in Hotels: In order that Patients May Feel The Pleasures of Meals and The Joy of Life

Yukie Oki¹

¹ Hotel Du Ciel Bleu, Japan

Aim: It is extremely important to offer dietary therapy (DT)-compatible meals to promote the quality-of-life for certain patients in hotels. DT very often reduces the patient's ability to enjoy meals, especially when eating out. If DT-compatible meals could be offered in a tranquil and relaxing setting such as a mountainside hotel, the favorable psychological rewards for patients might be enormous.

Methods: Based on the pathology-nutrition theory, eligible DT patients were categorized and DT standards were established and prepared in line with hospital DT regimens. All meal-related management and calculation faithfully followed those of a medical institution.

Results: The hotel was able to offer DT-compatible meals almost throughout (95%) of the year. The DT-compatible meals for pathological conditions such as diabetes, nephropathy, hyperlipemia, hepatopathy and pancreopathy were routinely offered together with standard French meals. All meals were of full-course servings.

Conclusion: This DT-compatible meal was particularly meaningful for nephropaths not undergoing dialysis. Under the pressure of a strict dietary regimen, many hope for a safe transition through dialysis while many just give up on their one and only precious life. This speaker has established a novel mission for this hotel, and strongly hopes that this concept will be disseminated throughout the world to promote quality-of-life in patients.

ホテルにおける食事療法対応食の重要性

一患者が食する喜びと生きる楽しさを感じるために一

大 木 由 枝¹

¹ ホテルデュシエルブルー・日本国

目的: ホテルにおける食事療法対応食の提供は、極めて重要です。それは患者の人生の質を向上する事ができるからです。食事療法は患者の食事の楽しみを減少させます。特に外食を楽しむ事が難しいのです。もし、食事療法対応食が静かで気持ちを和ませる高原のホテルで提供できれば、患者にとって有意義となる事に違いありません。

方法: 食事基準は、臨床栄養学の原則をもとに適切に患者を分類し、病院における食事基準を保持し作成しました。全ての食事管理における基準は医療機関と同レベルです。

結果: ホテルデュシエルブルーでは、年間ほとんどの期間(95%)で食事療法対応食を提供できます。糖尿病・腎臓病・脂質異常症・肝臓病などの疾患に対応できる食事療法対応食は一般のフランス料理と共に、特別な日に限定せず提供する事ができます。全ての食事はフルコースで提供します。

結論: この食事療法対応食は透析にまで至らない腎臓病患者者にとっては、特別な意味があります。この患者は、厳しい食事制限が重圧となり、安易に透析に移行を願い出る事も少なからずあり、たった一度の大切な人生を自ら放棄する人も少なくありません。私はこのホテルに新しい職務を確率しました。私はこのコンセプトが世界に広まり浸透する事を強く希望します。



第55回 日本栄養改善学会学術総会発表要旨抜粋（本会会員）

日 時：平成20年9月5日～7日

場 所：鎌倉市

高リン血症に対する栄養指導の検討 ～個別指導を通して～

○標 雅子¹⁾、萩野 晴子¹⁾、依田 萬代²⁾、根津 美智子²⁾
¹⁾ すぎネフロクリニック ²⁾ 山梨学院短期大学

【目的】

高リン血症に対する治療の基本は食事療法である。当院ではベッドサイドにて全ての患者に対し栄養指導を行い食事コントロールの遵守を促している。今回、高リン血症を改善できない患者3名に対して個別に関わり指導を強化した。その指導効果と課題について検討する。

【方法】

食事記録を元に摂取状況を確認し、具体的な食品選択、食事量、調理の工夫などの説明を接続して行い、血清リン値の変動を観察した。

【結果】

症例(1) 54歳女性、透析歴17年、原疾患は慢性糸球体腎炎。血清リン値最高値9.2mg/dl、指導強化前の血清リン値平均6.7mg/dl⇒指導強化後の血清リン値平均5.9mg/dl。

症例(2) 49歳女性、透析歴10年、原疾患は多発性のう胞腎。血清リン値最高値10.1mg/dl、指導強化前の血清リン値平均6.9mg/dl⇒指導強化後の血清リン値平均6.3mg/dl。

症例(3) 59歳女性、透析歴19年、原疾患は慢性腎盂腎炎。血清リン平均値10.7mg/dl、指導強化前の血清リン平均値7.5mg/dl⇒指導強化後の血清リン平均値7.9mg/dl。

【考察】

食習慣は患者個人が基準となる為、ヒヤリングのみでは分かりにくい部分もあるが、毎日の食事記録により改善点が明確化し、患者が理解し実行可能な指導を行ったことで、血清リン値が低下したと考えられる。

「健康づくり提唱のつどい」開催

平成20年10月22日（水）県立文学館において、県食生活改善推進員連絡協議会の共催をいただき開催いたしました。

「お肌の健康をプロバイオティクス」を（株）ヤクルト本社中部神奈川支店次長 鈴木博郎先生に、「心の体操」をメンタルヘルス総合研究所代表 久保田浩也先生にご講演いただきました。久保田先生は心の病は早期発見・早期治療ではなく、予防が重要と講演された。また5分で取り組める『心の体操』の実技を会場内で体験しました。このつどいはヤクルトグループさんの多大な御協力により栄養士会会員、食生活改善推進員、一般市民を含め267名の参加者のもと開催することができました。

「健康づくり提唱のつどい」アンケートの集計

●ご自分の適正体重をご存知ですか？

・知っている	91%
・知らない	7%
・無回答	2%

●講演「お肌の健康とプロバイオティクス」はいかがでしたか？

・良かった	71%
・普通	26%



山梨県栄養士会主催 参加費無料 入場無料

「平成20年度健康づくり提唱のつどい」

●日 時：平成20年10月22日（水）受付/12:00 開演/13:00～16:20

●場 所：山梨県立文学館 講堂（甲府市南川1-5-35 TEL 055-235-8080）

●対 象：健康に関心のある方

●定 員：300名（応募多数の場合は抽選とさせていただきます）

※来場された方全員に、お土産と講師久保田浩也先生の著書『心の体操』をプレゼントします。

●内 容：講演1「お肌の健康とプロバイオティクス」
株式会社ヤクルト本社中部神奈川支店 次長 鈴木博郎

講演2「心の体操」
メンタルヘルス総合研究所 代表 久保田浩也

●お申込み方法：聴講をご希望の方は、電話または、FAXでお申込ください。
氏名・年齢・住所・電話番号・性別を口頭および明記してください。

●お申込み先：社団法人 山梨県栄養士会事務局 電話・FAX：055-222-8593

●応募締切：平成20年10月14日（火）

※申し込み締切後に入場したい方は、当日の受付にて申し込みをお願いします。

主催：社団法人 山梨県栄養士会 特別協賛：ヤクルトグループ
共催：山梨県食生活改善推進員連絡協議会
後援：山梨県、山梨県教育委員会、峡やか山梨21推進会議、山梨県医師会、山梨県歯科医師会、山梨県薬剤師会、山梨県農林畜産協会の会、山梨県日新聞社、山梨放送、株式会社テレビ山梨

H20.10.1 山梨日日新聞

（主なご意見）

- ・興味深い内容でわかりやすかった。
- ・ヤクルトの甘みが気になって虫歯の原因にならないか
- ・乳酸菌の大切さが良くわかった。
- ・ヤクルト化粧品の話も聞きたかった。
- ・質問（ヤクルトが甘い）に対する率直なお答えがよかった。
- ・ヤクルト化粧品にはプロバイオティクスは入っていますか。
- ・老人施設の栄養士です。便秘薬だと腸内細菌が減ってしまうと思うが良い方法は？。
- ・便秘に脂肪分が必要とは知りませんでした。

●講演「心を健康に～心の体操を習得して毎日を元気に！～」はいかがでしたか？

・良かった	82%
・普通	7%
・無回答	11%

（主なご意見）

- ・ストレス解消のヒントをえた。
- ・具体的な実践（体操）よかった。
- ・しなやかに生きることが心身のトレーニングに繋がる。
- ・もっと多くの人に聞かせたかった。
- ・心の体操はヨーガ、自強術に通じる点が多くある。

●毎日を健康に生活するために、ご自分で日ごろ実践していること、

・食生活に気をつけている。	51%
・運動するように心がけている。	73%
・趣味をもつようにしている。	5%
・ストレスをためないようにしている。	10%
・外出を多くするように心がけている。	5%

心と体の健康 専門家が紹介
 県立文学館で講演会
 県栄養士会 田草川 憲男
 氏は「心と体の健康」をテーマに、
 文学館で「健康づくり提唱のつどい」を開催した。
 栄養士や一般市民約百五十人が参加。講師にメンタルヘルス総合研究所代表の久保田浩也さんとヤクルト本社中部神奈川支店の鈴木博郎さんが二人を招いた。
 久保田さんは「心を健康に！」と題して講演し「心の病は早期発見、早期治療ではなく、予防が重要」と述べ、五分で取り組める「心の体操」を紹介した。鈴木さんは「乳酸菌の効果を」について説明した。

H20.10.29 山梨日日新聞



平成21年度 生涯学習研修会を受講しよう！

～栄養士・管理栄養士としての業務や活動を行う上での義務という考え～

会 長 田草川 憲男

先に開催された日本栄養士会生涯学習担当者会議に出席して、全会員の生涯学習研修会への受講の必要性を強く感じました。以下に、その受講の必要性について記してみたいと思います。平成21年度には全員の受講をお願いいたします。

「ICD（国際栄養士会議）行動規範と業務基準」に規定されていること

先に開催された国際栄養士会議では、栄養士・管理栄養士の責務として「4 業務の質」の項において「常にサービスと業務の向上に努める」や「5 継続的能力と職業的責任」の項で「責任を持って生涯学習を行うことで、継続的能力を維持する」や「知識を深め業務能力を高めるために、自己啓発を行う」としている。

日本栄養士会における生涯学習の基本的な考え方

- ・生涯学習の受講は日本栄養士会倫理綱領の中で、「管理栄養士・栄養士が専門職業人として行うべき最低限の責務」としている。
- ・従って、本会会員が全員もれなく研修システムに参加する状況を構築することが日本栄養士会・都道府県栄養士会の責務である。

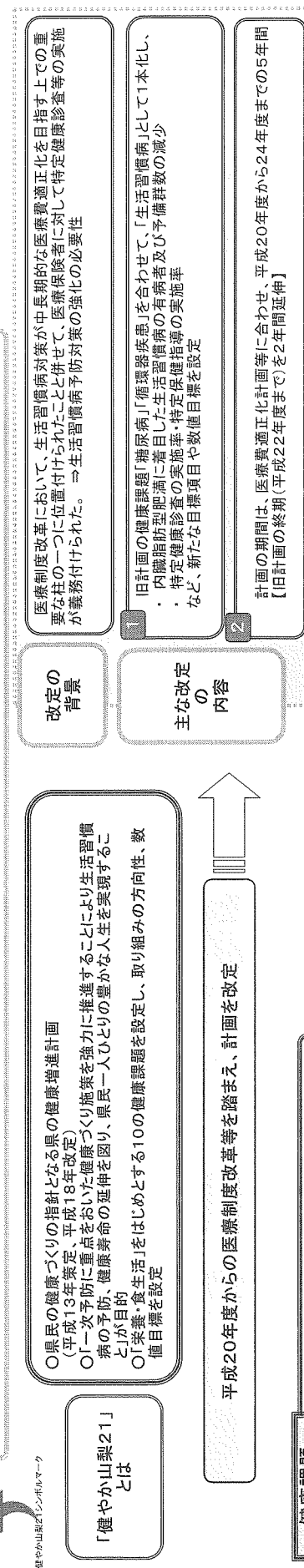
等とあります。生涯学習を通して、会員同士の連携や新しい知識・技術・手法等を学ぶためにも会員全員の受講をお願いするものであります。

生涯学習に対する要望は各職域の生涯学習委員や事務局に電話・ファクス・メールなどでどしどしお寄せください。



健康やまなしシンボルマーク

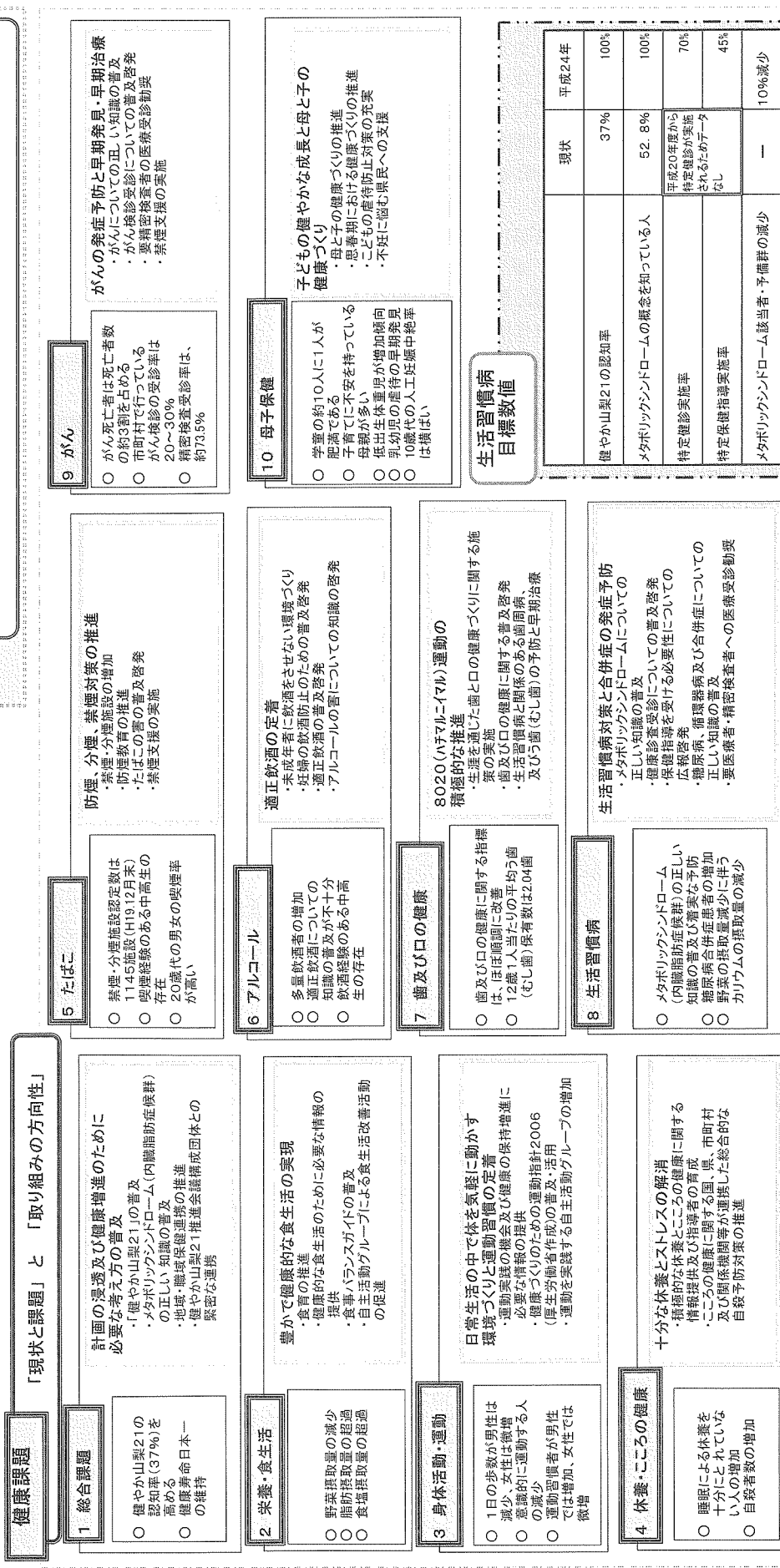
「健やか山梨21-2008年版」の概要



〇県民の健康づくりの指針となる県の健康増進計画(平成13年策定、平成18年改定)
〇「一歩予防」に重点をおいた健康づくり施策を強化し、県民一人ひとりの豊かな人生を実現することを目指す
〇「健康やまなし」を基本理念として、健康増進の方向性、数値目標を設定

「健やか山梨21」とは

平成20年度からの医療制度改革等を踏まえ、計画を改定



2 栄養・食生活

ねらい

豊かで健康的な食生活の実現

栄養・食生活は生活習慣病との関連が深く、より良い食習慣は健康的な生活を送るためにも不可欠です。
このような食生活の実現のため、県民が食に関する知識の普及啓発や学習を受けられる環境づくりが必要です。

〈中間評価から抽出された問題点等〉

- 野菜摂取量の減少
- 脂肪摂取の超過(脂肪エネルギー比率が25%を超えている)
- 塩分摂取量の減少の鈍化

基本指針

取り組みの方向性

- ◆ 食育の推進
- ◆ 健康な食生活のために必要な情報提供
- ◆ 食事バランスガイドの普及啓発
- ◆ 食生活改善活動を進める自主グループの育成

2010 達成目標

- 野菜の摂取量の増加 【20歳以上 304.5g → 350g 以上】
- 朝食を欠食する人の減少 ... 【中学、高校生 10.9% → 0%】
... 【男性20歳代 25.0% → 15%以下】
... 【男性30歳代 25.0% → 15%以下】
- 適正体重を維持している人の増加
..... 【児童・生徒の肥満児 6.6% → 5%以下】
..... 【20歳代の女性のやせの者 33.3% → 15%以下】
..... 【20~60歳代男性の肥満者 26.1% → 15%以下】
..... 【40~60歳代女性の肥満者 20.5% → 15%以下】
- 脂肪エネルギー比率の減少
..... 【20~40歳代 27.4% → 25%以下】
- 食塩摂取量の減少 【20歳以上 13.2g → 10g 未満】

学校健康教育部会

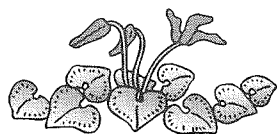
衛生的でおいしい学校給食の実践

部会長 藤原 瑞穂（県立やまびこ支援学校）
学校に勤務する栄養士は、教育活動としての学校給食を通じ児童生徒の健康教育を進める、極めて重要な役割を担っています。今となっては誰もが周知のことですが、それを実践するには地道な努力が必要です。そして、衛生的でおいしい給食づくりを実践しなくては、いくら食の指導といっても子どもや教員の気持ちがついてきません。日々地道な努力を続ける私たちに重くのしかかる事故米、残留農薬、牛乳へのメラミン混入など昨今の食に関する事件の数々や燃料高のあおりを受けた食材料費の高騰。ただでさえめまぐるしい日々が異常な速さで過ぎていきます。

そんな忙しい日々の中、学校健康教育部会では教育委員会主催の研修会ではあまり扱われないパソコン技術のスキルアップ研修会を行いました。学校栄養士は、授業や給食試食会など食に関する話をする機会が多くあります。資料

はパワーポイントで作成している会員がほとんどですが、皆独学、見よう見まねで操作している状況だったので、専門の講師に依頼して、基本的な操作方法、同じ内容でも見栄えのする方法などを学びました。アピール＆話上手になれば伝えたいことが的確に伝わり、対象者の関心もより高まります。また、（地道な）栄養士の仕事を理解してもらう一助になれば、と思います。

毎日衛生的でおいしい給食を提供し続けるには、栄養関係の事以外にも常にアンテナをはり、知識や経験値を高めていく必要があります。繰り返しの学習は子ども達に有効とされていますが、それは我々大人も同じです。日々自分の業務に対して研究と努力を続けていけるよう、会員同士協力しあっていきたいと思っています。



行政部会

「行政栄養士の研修会を開催して」

部会長 羽中田 睦（中北保健福祉事務所）
県と共催で開催されてきた研修会が昨年度から行政栄養士部会単独で開催することとなりました。

今年度は、糖尿病に関する研修会を開催しました。

日時：平成20年7月19日（土）13：30～16：30

場所：山梨県立文学館

内容：講演「糖尿病の病態整理からみた保健指導」
～食と運動の兼ね合い～

とても暑い日でしたが、大勢の方にご参加いただきました。

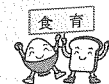
前半は講義形式で、後半は屋外で実際に歩く様子を確認しながら行われました。

講師である泉先生は長年、甲州市の保健指導に深く関わっており、その中から得られたデータも交えながらご講義をいただきました。

先生の講義内容は初めて聞くことが多く、肥満者における検査数値と糖尿病指導の関係や糖尿病とウォーキングの関係についても詳しくご講義をいただきました。

今年度から特定健診・保健指導が始まり栄養士の資質を問われる時代になったと痛感していますが、厚生労働省においても保健指導担当者が有すべき資質として、健診・保健指導事業の企画・立案・評価能力と行動変容につながる保健指導能力を挙げています。この研修会をとおして行政栄養士はさらに自己研鑽を行い資質の向上に努める必要があると感じました。

研究教育部会



活動報告

前部会長 中川 裕子（山梨学院短期大学）

19年度の主な活動として、新しい教育のモデルとして文部科学省「現代GP」を取得し、県や栄養士会と連携した地域食育推進の取り組みがスタートいたしました。その第一弾として9月22日に山梨県栄養士会主催にて、「地域シンポジウム：山梨版食事バランスガイド 知っていますか？郷土の料理と食材」をテーマに基調講演とパネルディスカッションを行いました。また、12月2日に「心も体も◎ 早ね 早おき 朝ごはん」というテーマで、子どもの生活リズム向上全国フォーラム in やまなしを開催いたしました。高校生をはじめとする県内外多くの関係者各位のご来場を頂き盛況な開催となりました。今なお続くこれら食育推進活動は、食と健康の分野をリードする専門教育機関として、研究教育部会が担う重要な役割と存じます。今後とも多くの関係者の皆様のお力をお借りしながら取り組んでまいりたいと思います。

次に、研究教育部会単独の活動としては、研修会を平成20年3月19日に開催しました。当日の研究教育部会員の参加人数は14名で、研修場所は「八雲製菓」：甲府市池田2-4-23にて果実類を加工した菓子類の工場見学と菓

子製造の現状を伺いました。山梨県産の果汁を利用したウイスキーボンボンや多種類の甘納豆の製造工程を見学しました。〔写真1・2参照〕甲斐の国の天然水を使用し、全国規模で販売を展開しており、製品管理から製造に至るまでの企業側のご苦勞を再認識する場となりました。次に、「鈴廣」：甲斐市長塚81-7にて、旬の食材探求と題して会食を行いました。食材に春の息吹きを感じながらの会食は、日頃なかなかお目にかかれない部会員同士の交流の場となり、それぞれの職場での現状などをお話して、意見を交わすよい機会となりました。〔写真3・4参照〕



写真1



写真2

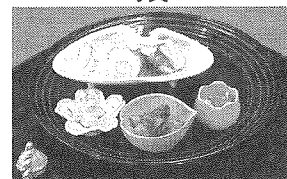


写真3

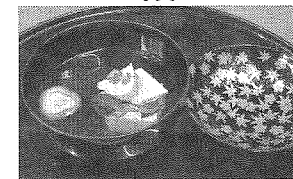


写真4

集団健康管理部会

活動報告

部会長 大木 由枝（ホテルデュシェルブルー）

集団健康管理部会では、平成20年度に下記の活動を致しました。

- 1、集団健康管理部会総会
日時：平成20年4月24日（木）
場所：山梨県男女共同参画推進センター
議事：事業実施報告及び決算報告・事業計画及び予算案・役員改選など
- 2、集団健康管理部会総会時研修会
日時：平成20年4月24日（木）
場所：山梨県男女共同参画推進センター
研修：症例から学ぶ生化学その7「劇症肝炎にかかった外科医のピック」
- 3、集団健康管理部会総会時懇親会
日時：平成20年4月24日（木）
場所：ウェルシティー甲府
話題：情報交換・交流
- 4、山梨総会時ランチタイムミーティング
日時：平成20年5月17日（土）

場所：（社）山梨県栄養士会総会時昼食会場

目的：新入部会員との交流

5、全国集団健康管理部会栄養士協議会提供の特定保健指導用教材の配布

通知方法：葉書郵送にて配布方法を全部会員に通知

配布方法：空のUSBを部会長へ郵送・資料のコピー・部会長よりUSB返送

小さな部会も一生懸命活動しています。

11月に恒例の施設見学会を開催する予定でしたが、本年度は見学施設が交渉できず、新年になってから見学会の代わりに研修会を行なう予定です。見学施設の交渉が難しいのは、ノロウイルスなど感染症の予防が重視されてきているからです。

見学施設が交渉できない事は心から残念に感じますが、「安全な食事の提供」との考えより、給食施設の管理が厳しくなってきた事はむしろ喜ばしいものと感じます。

3月までに、見学会に代わる研修会を開催する計画です。研修テーマをこの場を借りて公募致します。部会員の役に立つ集団健康管理部会でありたいと願っています。部会長大木由枝まで、ぜひともご要望をお寄せください。

地域活動部会

活動報告

部会長 福 永 千賀代

平成20年9月12日かいてらすにおいて、「山梨食の安全、食育優良団体」として表彰を受けました。

この表彰は、当部会の児童館等における食育活動等に対して贈られたものです。地域部会では、県の出前栄養相談事業として、児童館で幼児、学童、保護者を対象とした食育活動を行っています。本年度は、24箇所の講習依頼があり、7月30日から部会員が講習を開始しています。講習内容は「早寝・早起き・朝ごはん」・「野菜もしっかり食べよう!」をスローガンに、手遊び、うた、エプロンシアターによる講話を行っています。エプロンシアターは、「野菜のパーティー」・「何でも食べる元気なまーちゃん」・「早寝

早起き 朝ごはん」「味覚」の4つを行っています。内容としては、朝食の大切さ、赤・黄・緑・白の4つのお皿をそろえた楽しい食事についての話をしています。さら

に今回は、食事バランスガイドの話も取り入れました。また、料理カードを使って、参加型の講習を行い、子供たちが楽しい食事をイメージできるように伝えています。

今回、表彰を受けた児童館での活動は、食のあり方に不安を抱き「何とかしなければ」とはじめた会員のボランティア活動が出发点となっています。今後もその志を忘れず、子供たちが健康でいられるように、食育活動に取り組んでいきたいと考えています。



病院部会

部会長 深 澤 幸 子 (山梨赤十字病院)

病院部会は今年度の役員改正により新しい執行部体制となりました。

先輩方に恥じないような部会の運営を目指し、総勢157名の会員で船出をし現在8か月が経過いたしました。

会員の皆様全員に、納得していただける運営を行う事は難しいと痛感しております。

総会；例年通りの議事と「肝臓食セミナー」が行われました。

「肝硬変」など肝疾患は、高度な指導を必要とすることから難しく大学病院などでも「指導の出来る栄養士がいなから」と、専門的にできるところに栄養指導の紹介をするようです。

そのような事情から少しでも、会員の役に立てていたら良いと思いました。

研修会 1 「後期高齢者医療制度と診療報酬改定に関する研修会」の伝達講習を行いました。

日本栄養士のこれからの重要なテーマ「連携」を軸にこの研修が行われたので、当部会もこれから他部会と連携し各種事業を行っていかうと思いました。

研修会 2 「こころのコミュニケーション上達法」～自分の気質を理解してコミュニケーション上手になろう～講師に矢島京子先生をお迎えして福祉部会にも呼びかけて実施いたしました。

常に感ずることですが「自己満足になってはいけない」と！ひととひとの繋がりの中で「お相手あってこそ」の、私たちの業務にとってかけがえのない研修だったと思います。

研修会 3 特定保健指導システムについて
コーエイコンピューターシステムの担当者より「ヘルスキーパー」についての説明を受けました。

病院で保健指導までを行っている施設があまりないため「どんなものだろう?」「知ってみよう」が、この研修のスタンスでした。

今までに実施した研修会は以上ですが、今年度は「食事療法学会」が3月に水戸で開催されます。

茨城県だけが御苦労するのではなく、関東ブロックで協力して成功させようとの思いから今年度は県の病院協会の方々と精神科の方々にも、呼びかけて参加する計画でありますので多くの方々の参加をお待ちしています。

これが今年度、病院部会最大の「スキルアップ研修」になれることを役員一同願っております。

報告：皆様にご協力いただきました「病院部門実態調査」は、クリニックへの変更の施設があった他は100%提出していただきました事を感謝しています。

次に役員会について少し書いてみます。

この事は病院部会に限ったことでは無いのだろうと思いますが、一人職場だったり遠方だったり「この方なら」という方々も多くいらっしゃるのに、役員になってくださ

る方が少ないのが現状です。

「総会などに出ると、役員にならなければいけないから出席しない」という声「好きでやりたくて、役員をしている」など聞くことも事実です。

そうなると、万難を排して役員を引き受けていてくださる方の心労も大変なものなのです。

会費を徴収しているからには会員への還元も重要課題なので、そのための打ち合わせなど執行部としても、あまり負担をかけないように「タイトな計画で行こう・時間はかけないようにしよう」など工夫をしている今年度です。

また、役員をして何もメリットがないといけないので、今年度は役員会の前に「ミニ研修会」を1時間程度行っています。

ミニ研修会 1 「無水鍋を使つてのメニューの説明と試食」

ミニ研修会 2 「足立先生による ラインカンファレンス
血糖コントロールのための間食のス
メ!」

以上が終了したミニ研修ですが、1月の役員会での予定は「摂食・嚥下」についての研修を計画中です。

福祉部会

部会長 堀 口 一 美 (甲府相川ケアセンター)

今年度は、役員改選により前福祉部会長斉藤正治氏から、堀口(高齢部会長)、児童部会長に横森、障害部会長に須田となり、役員の方々に支えられ活動を進めてまいりました。それぞれの部会での研修会に多くの会員が出席され熱心に研鑽を積んでおります。

・全国福祉協議会の動き

平成20年7月19～20日第13回専門研修会が熱海で開催された。介護保険施設・障がい児(者)施設においては、栄養管理の質向上ため「栄養アセスメント」、「モニタリング」技法を学ぶべく講師に天海照祥教授、児童福祉施設においては、積極的な食育の推進が求められ、保育所保育指針に沿った食育計画作りを酒井治子準教授より学んだ。193名の参加。

10月11・12日には、平成20年度全国福祉協議会研修会が東京ビッグサイトで開催された。今年度は、介護保険法、障害者自立支援法、食育基本法に基づいた施策を中心に専門性の確立、資質の向上を図ることを目的とした。565名の参加。

・北関東甲信越ブロック

8月23・24日 長野栄養士会福祉協議会主催で研修会及び会議を開催された。山梨県栄養士会員10名参加。来年は山梨県が当番県となる。

・高齢部会

7月10日(木)に第1回高齢・障害研修会として、巨摩共立病院 院長 深沢眞吾先生にご講演いただき、「胃

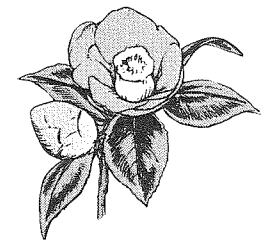
今からでも遅くありません…「よし!病院部会を元気で成長できる会にしてやろう」という志を持っている方、知識豊富で会員に最新情報を発信できる方を役員一同お待ちしております。

常に荒波にもまれている栄養士、諸事情に負けないために一致団結してスキルアップしていきましょう。

病院に勤務して良かった!

病院部会があつて良かった!

こんな風に思っていただけの会を目指していきませんか。



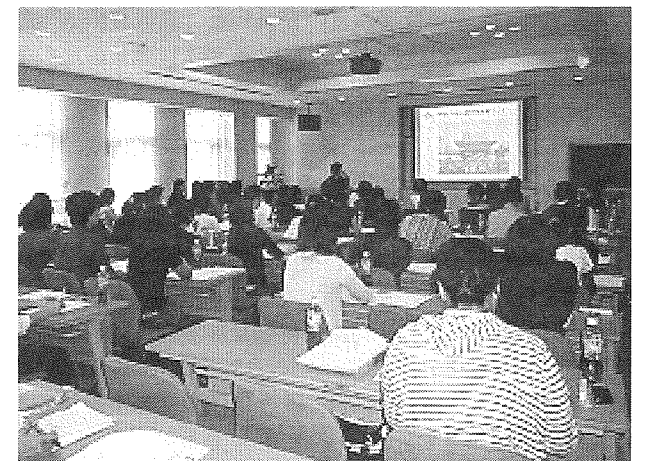
ろうの管理」について研修。9月26日に第2回研修会として、7月19・20日に熱海で行われた専門研修会の伝達講習及び、味の素ライフサイエンス研究所 巴美樹先生に「高齢者の栄養管理」と題してご講演。

・障害部会

6月26日(木)向徳舎の見学研修。

・児童部会

10月25日(土)午前の部：スキムミルクを使ったクッキング講座、午後の部：全国福祉栄養士協議会の伝達講習「保育所保育指針の改定に基づく食育の進め方」を行った。



(9月26日高齢の研修会風景)

私達がんばっています！

会員の皆様から「私達がんばっています」というテーマで

①自己紹介・職場紹介

②主な仕事内容

③仕事で「うれしかったこと」「つらかったこと」など

④現在取りくんでいること

⑤栄養士会に思うこと 等を今回は研究教育部会・行政部会より書いていただきました。

研究教育部会 深澤早苗（山梨学院短期大学）

本学は、平成19年度から3ヶ年計画で、「県や栄養士会と連携した地域食育推進の取組—食育推進ボランティアを通じた学生の食育実践力の育成と地域貢献—」に取り組んでいます。この取組は文部科学省から優れた教育改革事業と認められました。

現在、国家的な課題に食育推進運動の展開があります。山梨県は「やまなし食育推進計画」の中で、食育活動を展開するためには専門的知識と目的意識を持った多くの食育推進ボランティアが必要と述べています。そこで、本学は山梨県や山梨県栄養士会と連携のもと、食育推進ボランティアに取り組んでいくことにしました。

本取組の特徴は3つあります。1つ目は、卒業必修科目「社会体験講座Ⅰ」を再編し、食育推進ボランティアを中心に位置づけた教育プログラムとしたことです。2つ目は、「食」を専門とする食物栄養科と「育」を専門とする保育科が協働して取り組むことです。2科共同での実施は、専門性を融合させた活動ができ、「食」と「育」の視点を併せ持った人材の育成を行うことができます。3つ目は、山梨県及び山梨県栄養士会と連携して本事業を展開することです。ボランティアの依頼は県や栄養士会を通して本学に入るシステムになっています。

本取組では、「食育実践力の育成」と「地域貢献感の醸成」の2つを教育目標としており、1年次は食育推進の準備期として、ボランティアの意義や社会マナーの実践的学習、8時間以上の地域ボランティアを行います。2年次は、食育推進の実践期として、山梨県主催の「食育推進ボランティア研修」や栄養士会会員を講師とした「食育教材の作製方法学習会」に参加、社会マナーの実践的学習等を積み、実施する内容の企画立案、教材製作、模擬練習を経て、実践活動を行います。

平成19年度は11ヶ所の児童福祉施設で、エプロン・パネルシアター、紙芝居を用いた食育活動を行いました。平成20年度は、11月現在で46ヶ所の児童福祉施設において活動を展開しました。学園祭では「食育ひろば」を設け、幼児向けにクッキー作り教室やマジパン細工教室を、成人向けに体組成測定や料理の試食、レシピの配布等を行いました。体験型学習（調理実習）として、児童養護施設の子

どもたちを対象とした「楽しい食育教室」、幼稚園や保育園での「クッキング教室」を開催しました。「いきいき山梨ねんりんピック」では栄養士会の活動に参加協力させてもらいました。栄養士資格を有する専攻科学生は、公民館で「メタボリックシンドローム予防料理教室」を実施しました。活動の様子や作成した教材・レシピは本学ホームページ上の食育Web（http://www.ygu.ac.jp/）で公開しています。ぜひ、ご覧ください。この取組が「やまなし食育推進計画」の一翼を担い、地域の食育推進の活性化と更なる地域貢献につながることを期待しています。

行政部会 千頭和功

（中北保健福祉事務所 峡北支所）

あけぼの医療福祉センターから平成18年9月に異動になって、2年あまりが過ぎようとしています。

何年ぶりに行政職に復帰してみると業務の内容などが大きく様変わりしていとまどいがありました。そんなことも懐かしく感じられるようになりました。

峡北支所の平成20年4月のスタートは、管理栄養士が2人配置さて他の保健所にはない恵まれた環境もあり、2名で連携した栄養業務の取り組みができました。

また、行政栄養士は従来の地域保健課より、健康支援課に配置されるようになり保健師との連携のなか業務を展開していくこととなりました。

個人的には黒一点となりましたが、周りの方々の心遣いもいただき、仕事のしやすい環境を維持できて、業務に専念しております。

従来の地域保健課での業務を多くは引き続けて担当しましたが、栄養業務は母子保健、難病対策等、との関わりの深い内容で展開するにいたりしました。

また健康づくり業務を本年度より担当することとなり、とくに地域（生活の場）と職域（仕事の間）が一体・連携した健康づくりの取り組みの重要性をひしひしとを感じる毎日です。

健康増進法がらみの給食施設巡回指導、喫煙対策などを通じて、他職種との連携の中で取り組みの拡大をさらに図っていき、ひろい視点にたって「健康的で豊かな人生」を支援することのできる行政栄養士をめざしがんばっております。

謹んで新年のお慶びを申し上げます

平成21年 元旦

（社）山梨県栄養士会賛助会員

（順不同）平成21年1月1日現在

社名	電話	担当	業務内容
エコア株式会社	055-241-1755	相川秀樹	防鼠害虫駆除
和泉産業株式会社	055-222-1153	高石俊二	食器、厨房機器
Ⓜ上田屋	055-266-2331	上田昭雄	ソフクリーン、もずく
大塚製薬甲府出張所	055-276-8581	橋爪速水	ポカリスエット、ネイチャーメイト
オギノ食糧㈱	055-222-5181	深沢千恵子	給食材料
㈱オズプリンティング	055-235-6010	丸山健	印刷、出版、紙工
㈱三和化学研究所甲信支店	0263-36-1771	加藤文雄	サンエットA・サンエットL・サンゲンラクト
キュービー㈱東京支店	03-3486-4033	高橋幸江	ジャネフ、ヘルスフード
甲信食糧㈱	055-273-4561	入倉斉二	食品材料卸
シキシマ醤油㈱	055-273-6844	小林秀男	醤油、減塩調味料、ジャネフ製品
信濃化学工業㈱	0262-43-1115	山田芳嗣	食器、トレイ
㈱テンヨ武田	055-266-5251	広瀬潔	醤油、給食材料
㈱日新厨房企画	055-273-3881	杉本哲史	厨房企画設計管理
㈱はくばく	0556-22-8989	長沢琢美	麦の総合食品メーカー、「骨太家族」
宮坂醸造㈱	055-241-8181	池田和生	味噌
湊興㈱	055-226-3742	小野謙一	鮮魚、煮貝
㈱マルハチ村松	054-622-7371	千田幸一	鰹の素、だしの素
山梨ヤクルト販売㈱	055-237-8960	保坂憲夫	健康科学ヤクルト
北沢産業株式会社甲府支店	055-226-2800	手塚清	厨房設計管理
第一出版株式会社	03-3291-4576	加藤友昭	栄養、調理関係書籍
三信化工株式会社	03-5405-7688	宇梶純平	メラミン、ポリプロ食器
三島食品㈱東京支店	03-3317-1212	鈴木健	ふりかけ、レトルト食品
㈱H+Bライフサイエンス東京支店	03-5285-0562	二宮通弘	特殊栄養食品、低エネルギー食品「マービー」
㈱マインド	03-3498-3024	松井忠	カルライス、粥のもと、白粥
鍋林㈱甲府営業所	055-223-0440	市川孝也	保温食器、液状栄養食品
テルモ株式会社	0263-48-0701	伊藤辰男	医療用食品の製造、販売
東洋羽毛首都圏販売株式会社西東京営業所	042-675-8811	晝間和彦	羽毛布団
東京サラヤ㈱八王子営業所	042-660-0521	嶺岸隆仁	食品衛生材料、栄養食品の製造・販売
日清医療食品㈱中部支店	026-269-6700	霍田学	給食委託業務、給食材料、濃厚流動食シリーズ
㈱ジャパンメデイカル	055-222-1121	篠原幸生	臨床検査委託、医療、資材販売
㈱岩崎	03-3732-3177	藤田一博	食生活、栄養指導用フードモデル製造、販売
味の素ファルマ株式会社	055-221-8581	小林正人	輸液、医療用食品の研究開発、販売
㈱クリニコ	042-590-1506	千葉典子	病態栄養食品の普及、販売促進
東洋システムサイエンス	045-451-3191	鈴木洋	給食・栄養管理及び指導ソフト「カロリーメイク」の開発販売
㈱オオキ	055-273-6644	芦澤秀雄	食品、環境の衛生管理、ソフト、ハードの全般
㈱ユウシステム	055-223-3085	山口竹夫	福祉関係ソフトウェア開発、コンピューター機器販売
明治乳業株式会社	055-273-7071	志村有希子	栄養食品、乳製品製造、販売
ネスレニュートリション株式会社	090-9391-8091	加藤靖敬	栄養食品（アイソカルシリーズ）販売
株式会社フタバ	0256-33-2451	古川斉	けずり節、だし粉末、その他食材製造・販売
花王カスタマーマーケティング(株)東京支社食品部	03-3297-6348	早川香織	花王製品の販売
カルピス株式会社東京支店	03-5722-5211	佐藤康彦	飲食料品の販売
長谷川化学工業株式会社	047-482-1001	森戸真一郎	まな板・ほうちょうなどの製造販売
太陽食品株式会社	055-224-5415	新津齋	業務用総合食材、老人医療用食材卸
東京電力株式会社山梨支店	055-270-2601	河野敏仁	電気事業（業務用電化厨房推進活動）
エコラボ株式会社	03-5285-2653	松野泰明	業務用洗浄剤、殺菌剤の製造・販売
株式会社せんだい	055-262-1170	伊藤孝	納豆の製造販売
グリコ乳業株式会社関東支店	042-522-8588	品川明治	牛乳、乳製品等の製造・販売
新日本法規出版株式会社	03-3269-2169	新井久雄	法規関係図書出版・販売
カゴメ株式会社東京支社	03-3861-7011	木内伯美	食品・飲料製造販売
ライオンハイジーン株式会社	03-5819-6667	山崎和徳	業務用食器洗浄機用洗剤・リンス剤販売と衛生管理
伊那食品工業株式会社	0265-78-1121	向山慎太郎	寒天・介護食用寒天製品・家庭用食料品（デザート等）の製造・販売
トオカフーズ株式会社	045-564-5741	反田晃	弁当・おにぎり・サンドイッチ・惣菜・麺類などの調理済食品の販売および冷凍弁当、冷凍惣菜などの製造・販売・宅配
株式会社日本食生活改善指導会東京本部関東事業所	042-730-8323	豊澤範衡	無水鍋など調理器具のPR
㈱保健教育センター	03-3459-0388	井田章子	特定保健指導事業・各種健康セミナー等事業



事務局からのご案内



◎平成 21 年度会費の納入について

「栄養日本」12月号同封（ピンクの用紙）によりご案内いたしました。平成 21 年度より日本栄養士会費が 5,300 円から 6,500 円に値上げとなります。継続会費は 13,700 円となりますので、よろしくお願いいたします。

☆銀行振込みの場合

山梨中央銀行甲府駅前支店
(普通) 287296
(社)山梨県栄養士会

振込み手数料 (ATM 扱) (窓口扱)

山梨中央銀行甲府駅前支店からの場合	105 円	105 円
山梨中央銀行本店・他支店からの場合	105 円	315 円

◎会費は自動引落でお願いします。

(毎年 4 月 10 日に引落されます)

自動引落し手続きは、山梨中央銀行本・支店又は、ゆうちょ銀行で行えます。

引落し先は、上記会費納入先のそれぞれの口座です。

引落し手数料

山梨中央銀行	105 円	預金口座振替依頼(自動会計サービス)
ゆうちょ銀行(旧郵便局)	25 円	自動払込利用申込

会費 継続会員 13,700 円
新入会員 14,700 円

内訳

日本栄養士会費 6,500 円
山梨県栄養士会費 6,500 円
日本栄養士連盟会費 700 円
新入会費 1,000 円

☆ゆうちょ銀行振込みの場合

口座 10890-11752671
(社)山梨県栄養士会

振込み手数料

通帳から振替(窓口扱)	140 円
通帳から振替(ATM 扱)	無料 (平成 21 年 9 月 30 日まで)
現金を窓口で振込	525 円

◎住所変更等の届け出はお早めに !!

- ・引っ越し等で住所が変わったとき……
- ・転職等で職域が変わったとき……
- ・退会時
- ・結婚等で姓が変わったとき……
- ・管理栄養士免許を取得したとき……

これらの変更等があったときは、必ず県栄養士会へご連絡をお願いします。

◎事務局業務時間(月～金曜日) 9 時～16 時

事務局の年末・年始について

平成 20 年 12 月 29 日(月)～平成 21 年 1 月 4 日(日)まで休みます。

編集後記

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

この「栄養やまなし」を手にした印象はいかがですか。今年度から 2 回の発行となりました。少しさみしですが、より充実した内容にしていきたいと思ひます。皆様からのご意見をお待ちしております。

さて、本年度は特定健診・保健指導の実施や国際栄養士会議の開催と、管理栄養士・栄養士の活躍が華やかでした。私達に寄せられる期待に応えるためにも資質や技量の向上に努めましょう。

◎編集委員

田草川憲男・齋藤正治・小林治子・早川敏子・堀口一美
石井静恵・石坂恵子

栄養士会ホームページを活用して下さい

会員や県民にお知らせしたい情報がありましたら、栄養士会までご連絡下さい。

内容を検討して、ホームページに掲載させていただきます。

栄養やまなし No. 88 平成 21 年 1 月 1 日

発行所 社団法人山梨県栄養士会

〒400-0031 甲府市丸の内 1-10-5

T E L 055-222-8593 (FAX 可)

055-222-8140

ホームページアドレス <http://www.eiyouyamanashi.com/>

メールアドレス yamaei@eps4.comlink.ne.jp

印刷所 (有)オズプリンティング